

1 小学校の展開例（6年保健領域）

(1) 単元名 病気の予防 「病気の起こり方」 エ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康

(2) 単元目標

- 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、教科書や資料などを見たり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組もうとしている。【関心・意欲・態度】
- 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について教科書や資料を基に課題や解決の方法を見付けたり、選んだりすることができる。【思考・判断】
- 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、理解したことを言ったり書いたりできる。【知識・理解】

(3) 指導と評価の計画

時間	学習内容と活動	学習活動における具体的評価規準
1	<p>【学習内容】</p> <p>○ 喫煙には、せきが出る、心拍数が増えるなど呼吸や心臓の働きに負担をかけるというすぐに現れる影響や、肺がんや心臓病などにかかりやすくなるなど長い間続けると現れる影響があること。受動喫煙により、周囲の人々の健康に影響を及ぼすこと。</p> <p>【学習活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 喫煙の規制について考える。 2 受動喫煙について知る。 3 喫煙の害について教科書を見てワークシートにまとめる。 4 喫煙をはじめめるきっかけを知り、誘われた自分、好奇心がわいた自分を想定して、自分に対してメッセージを書く。 	<p>【思・判】（ワークシート）</p> <p>○ 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康について、教科書や資料を基に、課題や解決の方法を見付けたり、選んだりしている。</p> <p>【知・理】（ワークシート）</p> <p>○ 喫煙、飲酒の行為が身体に影響を与えること、低年齢からの常習的な喫煙は特に害が大きいこと、未成年者の喫煙は法律によって禁止されていること、好奇心や周りの人からの誘いなどがきっかけで喫煙、飲酒を開始する場合があることについて、言ったり、書いたりしている。</p>
2	<p>【学習内容】</p> <p>○ 飲酒は、判断力が鈍る、呼吸や心臓が苦しくなることがあるなどのすぐに現れる影響や、肝臓などの病気の原因になるなど長い間続けると現れる影響があること。</p> <p>【学習活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 飲酒の害について知っていることを話し合う。 2 飲酒の害について教科書を見てワークシートにまとめる。 3 未成年の飲酒が法律で禁止されていることとその理由を知る。 4 「もうすぐ中学生だから少し飲めよ」、「今日はお祝いだから一ぱい飲んでみないか」という誘いに反対した意見をワークシートに書く。 	<p>【関・意・態】（観察）（ワークシート）</p> <p>○ 喫煙、飲酒、物乱用と健康について、教科書や資料などを見たり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【知・理】（ワークシート）</p> <p>○ 喫煙、飲酒の行為が身体に影響を与えること、低年齢からの常習的な喫煙は特に害が大きいこと、未成年者の喫煙は法律によって禁止されていること、好奇心や周りの人からの誘いなどがきっかけで喫煙、飲酒を開始する場合があることについて、言ったり、書いたりしている。</p>

	<p>【学習内容】</p> <p>○ シンナーなどの有機溶剤は、一回の乱用でも死に至ることがあり、乱用を続けていると止められなくなり、心身の健康に深刻な影響を及ぼすこと。</p> <p>【学習活動】</p> <p>3 1 身近にある有機溶剤について知る。 2 薬物の所持、乱用は法律で禁止されていることを知る。 3 薬物乱用の害について教科書を見てワークシートにまとめる。 4 喫煙、飲酒、薬物乱用の学習のまとめとして、未来の自分に対して手紙を書く。 5 書いた手紙を発表する。</p>	<p>【関・意・態】（観察）</p> <p>○ 喫煙、飲酒、薬物乱用について、教科書や資料を見たり、自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組もうとしている。</p> <p>【知・理】（ワークシート）</p> <p>○ 薬物乱用については、一回の乱用でも死に至ることがあり、乱用を続けていると止められなくなり、心身の健康に深刻な影響を及ぼすことについて、言ったり、書き出したりしている。</p>
--	---	--

(4) 授業展開 (3時間扱いの1時間目「喫煙の害」)

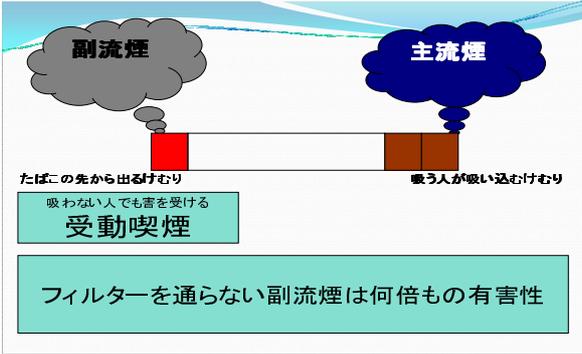
【本時のねらい】

喫煙が心身の健康にどのように影響するのかを理解するとともに、喫煙を勧められたり、好奇心がわいたりした場合に、学んだ知識と自らの意志をもって対処する。

段階	学習内容と活動	教師の指導・支援	評価規準と方法
導入 5分	○ 単元の学習内容について確認する。	○ 本時のねらいを簡潔に説明する。	
展開 35分	<p>【学習内容】 喫煙には、せきが出る、心拍数が増えるなど呼吸や心臓の働きに負担をかけるというすぐに現れる影響や、肺がんや心臓病などにかかりやすくなるなど長い間続けると現れる影響があること。受動喫煙により、周囲の人々の影響を及ぼすこと。</p> <p>○ 禁煙マークの写真を見て、どこで見たか、どのような場所で規制されているかを発表する。</p> <p>発問1 なぜ、たばこを吸ってはいけないところがあるのでしょうか。</p> <p>○ 受動喫煙について知る。</p>	<p>・ レストラン、駅、海水浴場</p> <p>・ 共通して人が集まる場所に多くあることに気づくよう助言する。</p> <p>・</p> <p>・ 掲示物をもとに副流煙の害について説明する。</p>	<p>【知識・理解】 喫煙・飲酒の行為が身体に影響を与えること、低年齢からの常習的な喫煙は特に害が大きいこと、未成年者の喫煙は法律によって禁止されていること、好奇心や周りの人からの誘いなどがきっかけで喫煙・飲酒を開始する場合があることについて、言ったり、書き出したりしている。(観察・ワークシート)</p>

	<p>発問2 たばこを吸うと体にどんな影響があるでしょうか。</p> <p>○ たばこの害について、教科書を見て、ワークシートにまとめる。</p> <p>○ まとめたことを発表する。</p> <p>○ 板書をもとにワークシートをまとめる。</p>	<p>・ ワークシートを配る。</p> <p>・ 体への影響（短期間で出る、長期間で出る）について板書する。</p> <p>・ 低年齢からの喫煙は特に害が大きいこと、未成年の喫煙が法律で禁止されていることについて説明する。</p>	
<p>展開 35分</p>	<p>【学習内容】 学んだ知識をもとに自分の健康は自分で守るという意識を高めること。</p> <p>○ たばこを吸いはじめるきっかけについて知る。</p>	<p>・ 仲間からの誘い、好奇心による場合が多いことを説明する。</p>	<p>【思考・判断】 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康について、教科書や資料を基に、課題の解決の方法を見付けたり、選んだりするなどしてそれらを表している。 (ワークシート)</p>
	<p>発問3 誘われた自分、好奇心がわいた自分に対してメッセージを書いてみよう。</p> <p>○ 自分が誘われたとき、好奇心がわいたときを想定してメッセージを書く。</p> <p>○ メッセージを発表する。</p>	<p>【つまづいている児童への手立て】</p> <p>・ ワークシートや板書を参考にしてメッセージを書くよう助言する。</p> <p>・ 机間指導しながら、発表者を決めていく。</p>	
<p>まとめ 5分</p>	<p>○ 次時の学習内容を知る。</p>	<p>・ 次時は、飲酒の害について学習することを伝える。</p>	

【本時授業で使用する資料及びワークシート】



きつえん

喫煙の害ワークシート

じゅうどうきつえん

○たばこの煙は、近くにいる人々にも影響を及ぼす。 受動喫煙

○たばこを吸うと体にどんな影響がでるでしょう。

○わかい時期からたばこをすいはじめると・・・

○未成年の喫煙は で禁止されています。

1本すってみない？

1本ぐらい・・・

自分が誘われたとしたら？ 好奇心をもってしまったとしたら？
 ~今日学んだことを生かして！自分にメッセージを書こう~